

くみ取り不要の仮設トイレ 微生物が排泄物を分解

バイオトイレ

おがくずと微生物の働きを利用して排泄物を分解し、くみ取りと水洗処理が要らない移動用仮設トイレ。建設現場や山小屋、屋外イベント、災害時の仮設トイレとして最適。

男性用仮設バイオトイレの内部(小便器付)



北海道大学のキャンパス内に設置

■バイオトイレの原理

便槽内に発酵・分解を促す役割を担うおがくずを入れる。トイレを使用した人がボタンを押すとスクリューが2分間作動し、便槽内をかき混ぜる。攪拌することで排泄物に含まれている腸内細菌(バクテリア)を好気性条件下で効率よく活性化させ、化学物質や水を使わずに排泄物を素早く発酵・分解処理する。分解された排泄物はサラサラで無臭の有機肥料に変わる。おがくずの交換は1年に2~3回。おがくずを攪拌するエネルギーを太陽光や風力で賄うタイプもある。



新製品 ログハウス風の仮設用バイオトイレが旭川に設置



旭川冬まつり会場

■バイオトイレの特徴

- ①水を使わない
- ②くみ取り不要
- ③臭気の発生がない
- ④分解の過程で発熱し、雑菌が死滅
- ⑤排泄物が有機肥料となり、資源化
- ⑥下水道工事が不要

■バイオトイレの種類

移動仮設用のほか、一般家庭用、介護用、ペット用、船舶用などがある。

●問い合わせ

正和電工株式会社

Tel : 0166-39-7611 Fax : 0166-39-7612